

『 最近、もの忘れが ふえた気がする・・・ 』

認知症の症状に心当たりありませんか？



稲沢市民病院 | 認知症看護認定看護師
田中三津枝

脳のはたらき

生きていくために必要な働きをコントロール

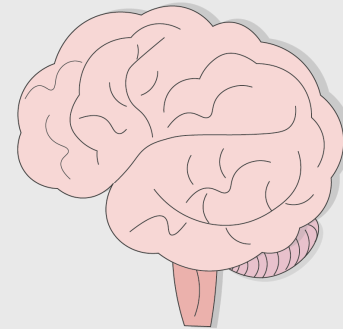
からだ全体の調節 | 呼吸・睡眠・体温など

記憶 | 覚える・思い出すなど

感覚 | 見る・聞くなど

思考 | 理解・判断など

感情 | 喜び・悲しみなど



認知症とは？

いろいろな原因による脳の細胞の死滅



脳の司令塔の働きに不都合が生じる



さまざまな障害による生活への支障が

およそ6か月以上継続している状態



認知症と類似症状が出る病気

- 慢性硬膜下血腫
- 正常圧水頭症
- アルコール性認知症
- 甲状腺機能低下症
- ビタミン欠乏症と葉酸欠乏症
- 脳腫瘍など

認知症かも？と思っても別の疾患である可能性もあります。原因を明確にして適切な治療をすれば治る可能性があるため自己判断せずに受診をしましょう。



認知症の基礎知識

年を取れば誰でも物忘れが多くなります。加齢による物忘れは、自分でも忘れた事実を理解し、後で思い出すこともあります。認知症のもの忘れは、脳に異変（病変）が発生し、忘れた事を自覚しないことが特徴となります。

例えば正常な物忘れでは、夕食のおかずを忘れることがあっても、夕食を食べた事は覚えています。認知症では食べた事自体を忘れてしまう。一連の行動の記憶がまるごと抜け落ちてしまうのが特徴です。認知症による物忘れでは、このように一連の記憶される事柄がまるごと抜け落ちてしまうために、日常生活に支障が起きたり、周囲の人たちとのトラブルが起きやすくなるのです。



加齢と認知症によるもの忘れ

加齢によるもの忘れ

経験したことが部分的に思い出せない

目の前の人の名前が思い出せない

物の置き場所を思い出せないことがある

何を食べたか思い出せない

約束をうっかり忘れてしまった

もの覚えがわるくなったように感じる

曜日や日付を間違えることがある

認知症によるもの忘れ

経験したこと全体を忘れている

目の前の人が誰なのかわからない

置き忘れ・紛失が頻繁になる

食べたことじたいを忘れている

約束したことじたいを忘れている

数分前の記憶が残らない

月や季節を間違えることがある

『気になる症状で悩んでいる方は、
老年内科か認知症相談外来の受診をおすすめします。』

